

11月からのまあちの様子について

引き続き、新型コロナウイルス感染拡大防止策を継続しながら運営にあたっています。今年度に入り、子どもセンターでは館内すべて飲食ができない状態が、続いていましたが、12月には感染者数が減少するなど、少しずつ以前の状況に回復する兆しもみられていました。また、子ども達は、大人以上に制限の中でもうまく適応しながら、自分なりの居場所を作り上げ、様々な活動を通して、成長しながら過ごしています。

館内の様子

制限解除後（10月25日～）

一部のスペースで館内での飲食が解禁になり、飲食できる場所として1階「まちまち」の部屋とカフェの前のスペースを確保しました。食べ物の持ち込みができるということで12月にむかって利用者も増えていき、同時に市外からの来館者や乳幼児さんはお友達同士で遊びに来る方も以前のように増えてきました。1階「まちまち」の部屋は、勉強など静かにできる部屋となっていました。飲食スペースに変更したため、現在は利用制限をしている2階のキッチンルームを勉強できるスペースにしました。

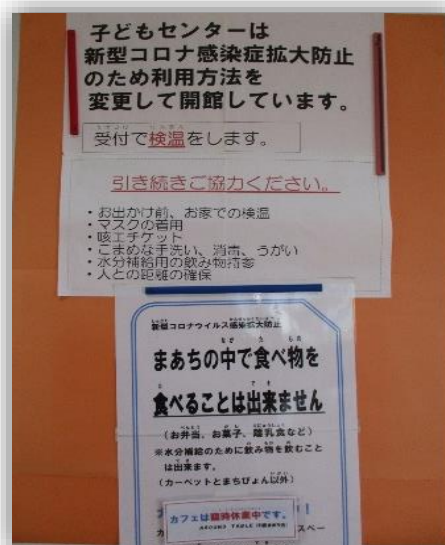
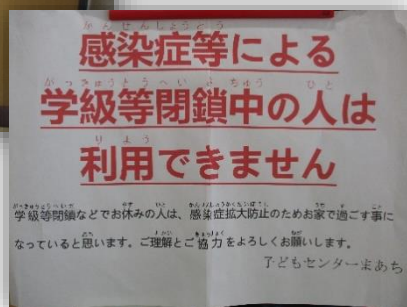
まん延防止等重点措置発令期間（1月21日～）

まん延防止等重点措置の発出のため、再度館内での飲食ができなくなりました。今回はカフェも臨時休業をしたので、お昼をはさんで利用する人が減り冬季ということもあって、今の所来館人数は少し減っています。ただ、プログラムの参加数はそれほど変わらず、時間を決めて利用するなど感染対策を意識しながらも居場所が求められていることを感じます。

感染対策のポスター



カフェスペース



事業の様子

【ハロウィンイベント】

子ども委員会企画のハロウィンでは、当日来館者がとても多く、館内滞在人数が定員を超えてしまい、まあちでは初の来館制限（14時30分～16時）をかけました。外でのイベントが少ない中で、楽しめるものを求めて子どもや親子が多いと感じました。



【乳幼児クリスマスイベント】

乳幼児対象の「ぷれびよんベビー」や「まちびよんキッズ」などでは、サンタやトナカイも登場し楽しんでもらいました。これらの定期事業は当日先着順で行っていますが、新型コロナの状況に関わらず一定の参加数があり、プログラムだけにくてくれる常連さんも多いです。短時間ですが、楽しんで帰ってもらえるよう工夫して行っています。



【まあちママの会企画クリスマスイベント】

乳幼児親子向けに「クリスマスフォトブース&手形足形とっちょおう」のイベントを行いました。去年に引き続き、密にならないよう滞在しないで自由に立ち寄れるブースの設置を行いました。ママ会のメンバーが親子の写真を撮ったり、手形足形をとるのをお手伝いして、延べ40組の親子がきてくれました。



【まちだ〇ごと大作戦・紙飛行機大作戦に参加】

森野地区委員会の中高生達がまちだ〇ごと大作戦事業として主催する市役所でのイベントに、子ども委員会が参加し、参加者に向けてボランティアと一緒にゲームコーナーなどをしました。子どもたちの発想でクリスマスにちなんだ、巨大コリントゲームやボールプール釣りなどを企画し、地域とつながって活躍できる場にもつながりました。



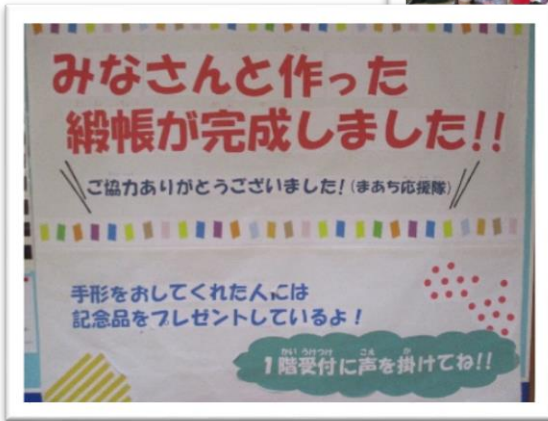
【まあちみくじ】

今年もやりました！年末年始をまたいでのまあちみくじ！年末にかけ小学生から中高生までおみくじを募集し、面白いおみくじがたくさん集まりました。年明けからは幼児から高校生まで誰もが来館するたびにおみくじを楽しみにしているなど大好評の企画となりました。



【新春！おたのしみ会！】

まあち応援隊が作成してくださり完成した、2階プレイスペースの手作りの緞帳をお披露目しました。当日は、子ども委員会によるお楽しみや、アコースティックの演奏、ダンスの披露、町田高校演劇部の寸劇などステージを生かしたイベントを行いお披露目会としました。



【トレイン展示会】

コロナ禍の中でも行っている人気のあるイベント、トレイン展示会では、「事前申し込み制」と「当日参加」の枠を併用し、入れ替え制で行いました。広い場所を確保し、密を避けながら常時15組ずつ入れ替えをし、見たい子は何回も入りなおすことで、満足いくまで見ていました。



今後

3月21日までのまん延防止等重点措置の延長が決まり、しばらく館内での飲食の制限が続くと思われます。子どもたちは、春とともに学年の変わり目、節目を迎え、来館も増えてくると思います。新型コロナウイルス感染症拡大防止につとめながら、子どもたちの居場所の確保に今後もつとめていきたいと思ひます。